

(参考資料)

宮崎県林業技術センター（森とのふれあい施設）管理運営業務事業実績一覧

1 森の科学館（令和4年度実績）

(1) 主催研修実績

単位：人

実施年月日	研修（講座名）	内 容	参加人数	
4. 17	山野草教室	森林植物園を散策し、山野草を観察・採集し、調理・試食することにより、人と自然との関わりを学ぶ。	11人	
5. 3 5. 4 5. 5	春の木工教室 （春の木工週間） ～好きな木工作品 を作ろう～	初級、中級、上級から選択することにより誰でも気軽に参加しやすくする。なお、木工作品作りを体験することによって、木の良さや県産材に対する理解を深める。	9人 14人 7人	
5. 22	薬草教室	森林植物園や体験の森など森林を散策し、薬草・薬木を観察、採取して、その生態や利用方法を学び、森林に対する理解を深める。	19人	
6. 5	竹灯籠づくり教室	身近な竹を利用して、きれいな竹灯籠を作って楽しみ、森林との関わりを深める。	23人	
7. 10	しいたけ料理教室	しいたけの特徴について学び、しいたけの良さを生かした調理の仕方について実習する。	11人	
7. 16 ～ 7. 17 （1泊2日研修）	親子植物教室	小中学生親子を対象に、森林植物園などを利用して、身近な植物の観察、採集、標本づくりなどを行い、森林と植物の関わりについて学ぶ。	32人	
	親子昆虫教室	小中学生親子を対象に、森林植物園などを利用して、身近な昆虫の観察、採集、標本づくりなどを行い、森林と昆虫の関わりについて学ぶ。	31人	
7. 31 8. 7 8. 11 8. 21	夏休み親子木工教室 （4回開催）	小中学生親子を対象に、初級・中級・上級編から選択することにより木工作品作りを体験し、木の良さや県産材に対する理解を深める。	25人 21人 21人 32人	
8. 16 8. 17 8. 18 8. 19	夏休み親子木工週間 （4回開催）	小中学生親子を対象に、初級・中級・上級編から選択することにより木工作品作りを体験し、木の良さや県産材に対する理解を深める。	25人 34人 22人 22人	
11. 3	秋・森とふれ	木の実クラフト教室	幼児、小学生から一般を対象に、地域の山地から得たドングリや松ぼっくり等を使い、人形や置物、壁飾り等を作り、里山の自然に親しみ、草木を大切に作る気持ちを育てる。	50人
		林業機械乗車体験	林業機械について学び、乗車体験を通して林業に対する関心を深める。	27人
		木工教室 自由木工	幼児や小学生、及びその保護者を対象に、グッズやおもちゃ作りを体験することにより、人と森林との関わりや地域の自然の豊かさを学ぶ。	17人

	あ	試験研究展示コーナー	林業技術センターの試験研究成果を広く県民に公開し、森林・林業への理解を深めた。	50人
	い	森の木の公園	木で作った遊具で自由に遊び、木の良さを味わう。	63人
	教 室	トールペイント教室	木製の飾りにトールペイントを施すことにより、自然との関わりを深める。	11人
12. 4		木製カンダー作り教室	一般を対象に、森林・林業の働きを学び、地域から得られる自然素材を使った工作等を体験することにより、森林・林業と人と環境との関わりへの理解を深める。	8人
12. 25		門松づくり教室	地域から得られる竹や草木を利用し、正月飾りの門松づくりを体験することにより、自然の豊かさや利用の仕方を学び、日本の伝統と森林への理解を深める。	36人
1. 22		そば打ち体験教室	一般成人を対象に、美郷町産のそば粉を使って自分でうったそばを、椎茸や山菜等、山の恵みをふんだんに生かした風味豊かなだし汁で賞味する。	12人
2. 19		しいたけ栽培体験教室 ～自家製のしいたけ栽培に挑戦～	椎茸の栽培方法を学び、地域から得られる椎茸原木を利用し、種駒打ちを体験することにより、人と椎茸栽培の関わりや森林への理解を深める。	44人
3. 26		桜の観賞会 ～サクラを知る～	森林植物園内の桜(100種)を散策し、国花「桜」について理解を深めるとともに、植物の形態等を学ぶ。併せて、森林と環境との関わりについても学ぶ。	22人
計		20種 28回		699人

(2) 一般団体等による自主研修の受入

単位：回、人

主な団体等	受入回数	受入人数	材料提供、技術指導の内容
幼稚園、小、中学校 高等学校、高齢者教室、 婦人会、家族 等	159回	1,409人	主に木工体験型講座

(3) その他来所者

単位：人

主な団体等	来所者数	備 考
一般県民(個人)、小、中 学校、地区老人会 等	1,035人	森の科学館の展示ロビー、見本園 樹木園等の見学、遠足での利用 等

2 研修寮（令和4年度実績）

(1) 宿泊者数

単位：日、人、円

研修項目	稼働日数	宿泊者数	宿泊料徴収額	備 考
県関係研修	114	486	520,020	
森とのふれあい施設研修	6	49	19,260	うち31人は高校生以下(無料)
計	167	535	539,280	

(2) 実費徴収額

単位：円

項 目	徴収金額	備 考
朝 食 代	380	1食当たり
昼 食 代	500	1食当たり
夕 食 代	700	〃
シーツクリーニング代	200	宿泊日数関係なく1人当たり

3 収支実績（令和3，令和4年度）

収入

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度
委託料（指定管理料）	30,400,000	30,400,000
その他収入（利用料金、食事代、研修材料代）	2,566,148	3,281,069
	32,966,148	33,681,069

支出

(単位：円)

項 目	令和3年度	令和4年度
人 件 費	22,853,088	24,546,384
報 償 費	129,153	199,800
旅 費	112,278	158,270
需 用 費（消耗品費、光熱水費、材料費等）	3,039,186	3,754,866
役 務 費（電話料、郵便料、保険料等）	679,344	632,913
委 託 料	33,000	43,424
賃 借 料	871,552	846,253
そ の 他（食糧費、研修材料費等）	2,469,153	2,689,684
租税公課費	2,356,025	2,316,202
県への納付額（利用料金）	0	0
計	32,542,779	35,187,796

別添

木 工 作 品 材 料 価 格 表 (令 和 4 年 度)

1 便利グッズ

No.	品 名	材 料 の 値 段	対 象 者 及 び 製 作 に 要 す る 時 間
1	巢 箱	300 円	小学低学年～ 1.0 時間程度
2	調味料入れ (1 段)	300 円	小学中学年～ 1.0 時間程度
3	調味料入れ (2 段)	400 円	小学中学年～ 1.0 時間程度
4	スリッパ立て	400 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
5	調味料棚	700 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
6	プランター	400 円	小学中学年～ 30分程度
7	マガジンラック	400 円	小学中学年～ 1.0 時間程度
8	本立て	400 円	小学中学年～ 1.0 時間程度
9	便利台 (低)	500 円	小学中学年～ 1.0 時間程度
10	便利台 (高)	700 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
11	子ども用椅子	700 円	中学生～ 1.5 時間程度
12	トイレトーパーホルダー	800 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
13	折りたたみ椅子	800 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
14	折りたたみテーブル (角)	1,400 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
15	折りたたみテーブル (丸)	1,600 円	小学高学年～ 1.0 時間程度
16	本 棚	2,000 円	中学生～ 1.5 時間程度
17	三 角 棚	1,300 円	中学生～ 1.5 時間程度

2 木製玩具

No.	品 名	キ ャ ッ ト の 価 格	対 象 者 及 び 製 作 に 要 す る 時 間
1	こいぬ	300 円	小学低学年～ 1.0時間程度
2	カニ	300 円	幼児～ 30分程度
3	くるま	300 円	幼児～ 30分程度
4	うさぎ	300 円	幼児～ 30分程度
5	かたつむり	300 円	幼児～ 30分程度
6	バッタ	500 円	小学中学年～ 1.0時間程度
7	カマキリ	700 円	小学高学年～ 1.0時間程度
8	月見うさぎ	500 円	小学高学年～ 1.0時間程度
9	会いたかった	500 円	小学高学年～ 1.0時間程度
10	ダックスフント	600 円	一般 30分程度
11	恐竜(ティラノザウルス)	700 円	小学高学年～ 1.5時間程度
12	恐竜(トリケラトプス)	700 円	小学高学年～ 1.5時間程度
13	汽車(機関車)	500 円	小学低学年～ 1.5時間程度
14	汽車(客車)	400 円	小学低学年～ 1.5時間程度
15	ままごと冷蔵庫	1,400 円	小学高学年～ 1.5時間程度
16	ままごと電子レンジ	1,300 円	小学高学年～ 1.5時間程度
17	ままごとガスコンロ	1,300 円	小学高学年～ 1.5時間程度
18	ままごと流し台	1,500 円	小学高学年～ 1.5時間程度
19	メダル	300 円	小学生～ (宿泊団体のみ)